

アーツ前橋 開館10周年記念展 ニューホライズン 歴史から未来へ 参加作品

アーティスト 関口光太郎



中央通り商店街北

辻辻 tsuji tsuji



弁天通り商店街



中央通り商店街南

モンスターーズ



オリオン通り

展覧会情報

アーツ前橋 開館10周年記念展 ニューホライズン 歴史から未来へ

【会期】2023年10月14日(土)～2024年2月12日(月・祝)

【会場】アーツ前橋、白井屋ホテル、まえばしガレリア、HOWZEビル、スズラン前橋店 他

【主催】New Horizon 展実行委員会、前橋市

※本プロジェクトは、ぐんま芸術文化創造事業の助成により実施しています。

※本プロジェクト協力者 前橋中心商店街協同組合、トヤマかばん店、ヤーキング

学校法人大出学園支援学校若葉高等学園

鹿島学園高等学校提携前橋キャンパス、前橋市まちづくり公社

朝日印刷工業株式会社、LAUGH COFFEE、寺澤事務所



展覧会サイト

公開ワークショップ

関口光太郎『辻辻モンスターーズ』公開ワークショップ
交差点「辻」に出現するガムテープのモンスターと一緒につくります。

【日 時】11月11日(土)、25日(土) 午後1時から3時まで

【会 場】まちなかサロン「マチナカさん」(前橋市千代田町2-11-11)

【参加費】無料

【対 象】どなたでも(未就学児は保護者同伴)各回15名程度

【申込方法】アーツ前橋に申し込む TEL 027-230-1144

辻モン...? What is "tsujimon"!?

出現予測マップ

*モンスターの出現時期は変更になる場合があります。



① ジャイアント辻モン

出現時期 10月 14日頃 ※



前橋南高校の3年生のとき、私は美術部に途中入部しました。そして大きな「ジャイアント馬場」を作り、中央通りにあった「ミニギャラリー千代田」に展示しました。もう22年も前です。あのころの私の、いろんな思いを受け止める受け皿ってくれた「馬場さん」の残像が、今でも中央通りを歩いている気がします。

関口光太郎 (せきぐち・こうたろう) [新聞紙 × ガムテープアーティスト]

1983年群馬県前橋市生まれ。小学3年生の夏休みに、初めて新聞紙とガムテープを使ってステゴサウルスを作る。多摩美術大学彫刻科の卒業制作で6メートルの寺院を制作し、技法を確立。2012年、第15回岡本太郎現代芸術賞受賞。2019年、「In BEPPU」招聘。現在まで、旭出学園(特別支援学校)勤務の傍ら、全国各地で制作・展示やワークショップを行う。作家HP: <https://sekigut35.exblog.jp/> ——

辻モンとは新聞紙とガムテープでつくられたモンスターです。アーティストの関口光太郎の造形にワークショップ参加者の創造力が加わって、期間中、アーケードの交差点「辻」にモンスターが生体、また生体と出現します。

② きょうりゅうじてんしゃ辻モン

出現時期 11月 26日頃 ※



子どものころ、おもちゃ屋さんが大好きでした。怪獣や恐竜の人形を、何時間も眺めていました。また、「おもちゃのクロダ」(黒田人形店)でゴジラを買ったことも、はっきり覚えています。高校生の時には、雨の日はこのアーケードを自転車で通り抜けて登校したのですが、雨の日は地面がよく滑るんですね。ステーン!と転んだ痛さも、よく覚えています。ちなみに現在は、滑りにくいタイルに変わったとのことです。

③ めがみ辻モン

出現時期 12月 10日頃 ※



私が10代のころ、オリオン通りは映画館「オリオン座」があったり、中央通りから一本外れた雰囲気もあつたりで、ちょっとしたデートスポットだったと思います。私自身に当事者経験があるかはノーコメントですが、ギリシャ神話で「オリオン」と恋仲だったのは、月の女神「アルテミス」です。彼女に、あのころの甘苦い気持ちを託します。

④ こそだてりゅう辻モン

出現時期 1月 14日頃 ※



香竜横丁(香竜仲店)は、戦災復興計画に基づいて建てられた復興のシンボルでした。名称の元となった「香龍上人」は、貧しい子どもを手厚く保護したことから、「子育て香龍」と呼ばれています。私も子どものころ、夷天通りでよく遊びました。現在は「わがじゃん」もあります。これからも、地域で子どもを育てる場所であってほしいです。

